

**【事務事業調査】**

事務事業名	包括的民間委託(公共下水道事業)		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
担当部課	建設産業部 上下水道課	担 当 サブリーダー	業務管理担当 加藤 輝夫	事業の分類

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	→	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	下水道施設の保守点検及び運転管理、窓口・受付業務、料金徴収・収納等に係る業務を水道事業等と一括して、複数年契約で民間委託する。		業務を民間委託することで、民間的経営手法が導入されることから、住民サービス水準の向上がさらに図られるとともに、経営の効率化が図られる。
実績	平成22年度から24年度までの3か年契約で、上記業務を民間事業者に委託した。 (事業の開始は平成22年度からです) ※予算額(=債務負担行為(3か年)限度額)=154,590千円 のところ 契約金額(3か年)=117,054千円【公共下水道事業会計分】 内訳:平成22年度=38,860.5千円、平成23年度=39,007.5千円、平成24年度=39,186千円		業務を一括で委託することや複数年契約することによって経費の精査が図られ、予算額を削減(約24%減)することが出来た。 民間的経営手法や専門知識が導入されることで、住民に対するサービスの更なる向上が図られる。 具体的には、営業時間の延長、料金収納率の向上、施設の効率的な維持管理による長寿命化、施設故障への対応など緊急時の24時間体制での対応が拡充されます。

**■活動指標**

指 標	目 標 値	達 成 値	特 記 事 項
下水道使用料金の収納率(%)	99.84		平成19年度収納率(平成20年3月末日) 97.04% (事業の開始は平成22年度からです)

**■事業費(計画)**

細 節	金 額
1 委託料	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	0



**■事業費(当初予算)**

細 節	金 額
1 委託料	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	0



**■事業費(実績)**

細 節	金 額	特 記 事 項
1 委託料		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

**■事業経費**

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額		0	
	補正予算額		0	
	流用額		0	
	予算現額		0	
決 算	決算額		0	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	0	
	差引(一般財源)	0	0	